

JUNKU トークセッション

2009年10月9日(金) 18:30~

「平和の棚の会」記念連続トークセッション

中村尚司×根本悦子

アジアに架ける橋

- 軍事政権下ミャンマーの民際協力活動 -

日本のNGOは世界各地で活動しているが、ミャンマー(ビルマ)をエリアとするNGOはきわめて少ない。それは、軍事政権を利することにつながるという懸念からだ。そうしたなかでブリッジ エーシア ジャパンは、設立直後の1995年からミャンマーの辺境の地で、難民や少数民族女性の地道な自立支援を続けてきた。そこには、今年1月に亡くなったリーダー新石正弘の、アジア人としての深い思いと責任がある。

学生時代から新石を知り、彼を応援するとともに、自らもアジアと深く交流し、少数者の支援を行ってきた中村尚司と、新石の生涯のパートナーであり、NGO活動をはじめ苦楽を共にしてきた根本悦子が、新石の遺作『アジアに架ける橋』を中心に熱く語り合う。なぜミャンマーなのか、民際協力活動の意義はどこにあるのか、NGOとODAのかかわりはどうあるべきか、話題は尽きない。

【講師紹介】

中村 尚司(なかむら・ひさし)

1938年生まれ。京都大学卒業。アジア経済研究所、龍谷大学経済学部教授を経て、現在はNPO法人JIPPO専務理事。専門は、スリランカを中心とした南アジア社会・経済論。日本・アジアのさまざまな市民運動に深くコミットし、在日外国人からの信頼が厚い。主著に『豊かなアジア貧しい日本』(学陽書房、1989年)、『人びとのアジア』(岩波書店、1994年)、『地域自立の経済学』(日本評論社、1998年)、最近の共著に『地域の自立シマの力(下)』(コモンズ、2006年)。

根本 悦子(ねもと・えつこ)

1947年生まれ。雑誌編集者、フリーライターを経て、国際協力活動に携わる。現在、NPO法人ブリッジ エーシア ジャパン理事長。活動地はミャンマー、ベトナム、スリランカ。難民、女性、障害者などを対象に、収入向上のための職業訓練、識字、マイクロクレジットを行うとともに、環境基盤整備のための学校建設、井戸掘削、橋梁建設などを実施してきた。

共著に、『新版まともな食べものガイド』(学陽書房、1990年)、『いっしょにやろうよ国際ボランティア=NGOガイドブック』(三省堂、1993年)など。

連続トークセッション 10月1日(木)「平和運動にかけた大工さん(仮)」松本昌次(影書房代表)×澤田章子(文筆家) 同上 10月16日(金)「映画『花と兵隊』で伝えたかったこと」松林要樹(映画監督)×安岡貞治(映画プロデューサー) 11月6日(金)「自衛隊という密室」三宅勝久×斉藤貴男 11月20日(金)「派遣村・その後(仮)」小川朋(ルポライター)×小森陽一 11月27日(金)「拉致 左右の垣根を超える対話」蓮池 透×未定

平和の棚の会 会員出版社 インパクト出版会 大月書店 凱風社 学習の友社 かもがわ出版 現代書館 現代人文社 合同出版 高文研 コモンズ 彩流社 社会評論社 新泉社 新日本出版社 新評論 柘植書房新社 刀水書房 梨の木舎 七つ森書館 緑風出版

会場...8階喫茶にて。入場料1,000円(1ドリンクつき)

定員...40名

受付...7Fカウンターにて。電話予約承ります。

ジュンク堂書店新宿店

TEL.03-5363-1300